



# 新春を迎えて

二松学舎大学

# 父母会報

平成5年5月10日創刊  
平成22年1月20日発行  
(第67号)

二松学舎大学父母会  
(本館)東京都千代田区三番町6番地16  
(事務局)千葉県柏市大井2590  
〒277-8585 TEL.04(7191)8756  
二松学舎大学柏教学課

題字は  
故 観山貞廣常吉先生書



父母会長 山岡英夫



新年明けましておめでとうございませ。全国の会員の皆様、

よき新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。そして、新たな年を迎えられましたことに心より感謝致します。

世の中は、未曾有の経済危機の真ただ中です。そして、急激に冷え込む雇用情勢は、否応なく大学生をも直撃しています。平成二十一年十一月一日・二日に開催された創縁祭の父母会無料休憩所においての「ご意見等をお聞かせ下さい。」アンケートの中にも、学生を気遣った「難しい時代を生きていく若者の前途に期待。」「父母の応援と叱正が効あることを!」「卒業生がそれぞれに良い縁に導かれるよう祈っています。」等の記述がありました。また、ある出版物に「社会が、良きにつけ悪し

きにつけ大きく動く時は、往々にして目先の事象、情報に振り回されがちです。いつしか、その潮流に巻き込まれ、本来進むべき道から徐々に外れていく危険性をはらんでいます。個人や組織の目的意識、原点が、試される時かもしれません。歴史的にも例を見ない現状に、学生たちも少なからず不安をかかえているのではないかと思います。『このような趣旨の記述を目にしましたがまさにその通りだと思えます。このような時、将来の夢や目的をもって学習、研究に真摯に取り組んでいる学生を、私たち父母会は大学と緊密に連携してサポートしていくことが大切です。二松学舎大学建学の理念は、「己を修め人を治め一世に有用なる人物を養成するに在り(自ら考え行動できる能力を鍛え、社会のために貢献する人物を養成する)」です。親の願いは、「子供たちが自分の明るい将来を期待し、どのような困難も乗り越えて、人の役に立つ、世の中の役に立つ人材として果立って行ってくれること」です。

学生の学業、将来の夢や目的をサポートしていく為に、私たち父母が力を合わせて父母会活動を力強く推進していきましょう。本年も何卒よろしくお願い致します。



明けましておめでとうございます。父母会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育研究活動にご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年以來、世界的不況の波に呑みこまれていた日本ですが、大学を取り巻く環境は、十八歳人口の減少ということもあり一層厳しい状況下にあります。

しかし、厳しいからと言って身をすくめて難を避けていては、学校の社会的責務を果たすことはできませんし、学園の発展を望むべくもありません。学校・教職員は、社会の、ご家庭の、学生さんの要望にこたえるために、不断の研鑽と改革が求められております。

これまでもご報告させていただいておりましたが、両学部全年、九段集約を期して進められていた、九段三号館の竣工が成り、大学院両研究科で既に使用を開始しております。いよいよ新年度四月からは学部の授業にも使用します。一年生の授業が九段でも始まることとなります。新



## 年頭のご挨拶

学校法人 二松学舎  
理事長 大山徳高

一年生の八割程が九段での受講を希望しているということです。両学部が九段に教育研究活動の拠点を置くことは本学にとって初めてのこととなります。やがて全年が揃い、九段の地で教育研究活動が展開されますと、一年生から四年生まで九段のキャンパスに集い、大きな交流の場となり、一人一人の学生さんにとって得がたいものを得るよい機会になると期待しています。

一方では、教育研究の内容についての検討が始まっています。一つは、教育課程の見直しです。過去にも何度となく見直しをしていますが、これまででない改革案が出てくること

が期待されています。良きものは残り、その上に新しい時代に相応しい教育内容が盛り込まれるものと思えます。

両附属高校では、学校のあり方を含め検討しています。

附属高校では、外部の有識者を含めた「あり方検討委員会」を発足させ、これまでを踏まえ、将来の姿を描きつつあります。今後は、ここで示された附属高校のより良い姿に向い、全学的に取り組むこととなります。

附属沼南高校では、校舎の全面的改修工事も年度内に終了し、間もなく、体育館の立替え工事が始まり、平成二十三年二月には竣工する運び

なっています。それとともに、附属中学校の開校に向けてその準備が進んでいます。千葉県学事課、千葉県私学審議会の現地調査を受ける段階にいたっております。

以上、本学の動きの一部をご紹介いたしました。学校が置かれている環境には非常に厳しいものがありますが、その厳しさの中に活路を見出し、一つでも二つでも改善し、また、将来に明るさを求めてできる限りの



皆様、明けましておめでとうございます。

大変に厳しい経済状況の下で新年を迎えました。今年度になって企業は新卒者の求人数を減らす一方で、自社に適した人材を採用しようと厳しい姿勢で臨んでいます。そのため学生にとっては希望の職を見つけることが大変に難しい状況にあります。ご父母の皆さんはきつとご心配のことと存じます。

学生はこの困難な時代をどのように乗り越えて行けばよいのでしょうか。それについて私は、学生は目標を持って日々の課題を着実にこなす、学生としてなすべきことをなす、それが最善の方法である、と考えます。

したがって学生には、授業内での勉強はもちろん、予習・復習や出された課題を含め授業外の学習や課外活動に積極的に取り組んでもらいたいと思っております。

とくに授業外の学習は大切です。授業外の学習では、目標を自分で設定し、それに向けて日々着実に努力を積み重ねて進むこととなります。その過程で、学生は文献の購読や資料の収集・分析を行ったり、課題に



## 年頭所感

### 困難な時代を乗り越えて行くために

二松学舎大学  
学長 渡辺和則

ついで他者と議論し合うことにより、自分で物事を考え冷静に状況判断をする能力を鍛え、また自分を相対化し他者の考えを理解することの重要性や自分の長所・短所に気づくようになります。こうして学生は自立性を高め、社会性を身につけ、そして個性を伸ばしていきます。そのような体験を通じて身に付いた学習習慣や自己の特性は社会で力強く生きていくための基礎力となります。

ところで企業は九十二年以後長期の経済停滞を経験し、自社にとって本当に必要な人材を採用しようと真剣に考えるようになってきました。たとえ予定通りの人数を採用できなくても安易に採用しないようにしています。どんな職業においても日々の仕事は地味なこと繰り返しですが、企業としては周囲の人たちと協働しながら日々着実に仕事をこなしていくことのできる人材を求めています。そのため採用担当者は学生の

素顔を見てその人自身を見極めようとはしますが、如上の体験を経てきた学生は企業の採用面接において高い評価を得る傾向にあります。というのは、そういう学生は面接マニユアルにとらわれないで素直に自分の考えを伝えようとするからです。

私は三年生のゼミナールで学生一人ひとりに、一週間で何をしたらを訊くことにしています。充実した一週間で過ごした学生の場合、話し方

は決して上手でなくても、彼や彼女が言いたい事柄は十分に伝わってきます。それに引き寄せられて私がする質問をきっかけとしてその学生との間で話の遣り取りをします。学生の話は決して上手ではありませんが、私との間でコミュニケーションが成り立ちます。学生のコミュニケーション能力の不足がしばしば話題にされますが、一所懸命にやっている事があり、それについて他者に伝えたいという意思があること、それがコミ

ュニケーション能力なのです。したがってコミュニケーション能力は如上の学生生活の中で自然と身に付いていくものであり、何か特別な技術というものではありません。

とにかく学生の皆さんには今何をすべきかをよく考えて日々の学生生活を送ってもらいたいと思います。しかしそれは決して容易なことではありませんので、ご父母の皆さんには時には人生の先輩としてご子弟の話を聞き、助言をするなどして支えてあげてください。私たち教職員一同は学生の皆さんが充実した学生生活を送れるように応援します。

私たちを取り巻く政治経済の情勢は厳しいですが、堀口大学の詩「自らがんばりましょう」

「雨の日は雨を愛そう。／風の日  
は風を好もう。／晴れた日は散歩を  
しよう。／貧しくば心に富もう。」





# 平成二十一年度 地区別父母懇談会 アンケート結果

平成二十一年七月十一日(土)に柏校舎で開催された父母懇談会でのアンケート結果の一部をここに掲載いたします。

## 1.「懇談会」について

- ◇今日一日懇談会に参加し大学の様子も見学させていただき安心してました。これからも機会がございましたら、参加いたします。
- ◇時間配分を充分に考慮していただきたいです。三十分の延長は長すぎます。お話の内容は、大変参考になりました。
- ◇学長のお話等、大変良かった。学長の小さな事を見逃さないこと、共感いたしました。肝に命じたいと存じます。
- ◇はじめての参加でした。細かい気づかないことまで教えていただけで子供をささえていくことに参考になりました。ありがとうございました。
- ◇子供まかせにしていた単位のとおり方についても説明いただいていた親子の確認がとれ易く、良かったです。
- ◇大学へは、この時にしか足を運ばないので、年に一度でもいろいろなとお話を伺えるので、とても楽しみにしています。
- ◇内容が盛りだくさんで、時間が足りなかつたのが残念でした。開始時間を早めていただきたいと思えます。
- ◇お茶のペットボトルを用意していただいたのは大変ありがたく思っています。ただ五〇〇mlなので、飲み残すと荷物が重くなるため、次回は三五〇mlぐらいでよいのではと思います。
- ◇先生方の学生に対する熱い思いが伝わってきました。ありがとうございました。
- ◇とても親切な、わかりやすい懇談会でありました。ありがとうございました。できればキャンパス内をもっと見学されたかったです。
- ◇思ったより参加されている方が多いと思いました。
- ◇とても分かり易く、学校の雰囲気も掴めて、有意義でした。有り難うございました。

## 【回答】大学より

懇談会では、限られた時間の中で、より多くの情報を皆様にお伝えしたいと思っております。今回は時間が足りず、ご迷惑をおかけしましたこと

とお詫び申し上げます。

さらに詳しい内容をお知りになりたい場合は、お気軽に九段・柏両校舎の教學課までお問合せください。

## 2.「学食体験」について

- ◇九段校舎の学食はTVで紹介されるほど、食事も景色も楽しみにしていたので、今回のインフルエンザによる中止にはがっかりしましたが、柏の学食は、格安で味もよかったですと思いました。
- ◇学食スタッフの皆様、大変お世話になりました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- ◇食堂が大変明るく開放的で、気持ちよく食事ができました。普段は、もっといろいろあるのでしょうか、周囲に店舗がないのでメニューなど種類を多く揃えてほしいです。
- ◇安くておいしいと思います。
- ◇もう少し安くしてほしいです。
- ◇食材を残さない等、問題もあるのでしょうか、メニューがもう少しあったら良いのではないかと思います。
- ◇若者向けの揚げ物メニューが多く、親には、ちょっと重いと感じました。子供が利用している学食で雰囲気味わえて良かったです。
- ◇カツカレーをいただきました。揚げたてでおいしかったです。野菜

- ◇のついているとうれしいです。
- ◇大変良かった。子供が食べているものを見て安心しました。
- ◇待ち時間が多く、食事提供時間がかかりすぎると感じた。
- ◇唐揚げごちそうさまでした。野菜が不足していると思いました。
- ◇子供から、九段より柏の方が安くおいしい学食が食べられると聞いてます。

【回答】大学より  
学食の充実については、今後とも改善を続けてまいります。



## 3.「就職内定報告会」について

- ◇二人の生の就活体験を聴かせていただき、とても参考になりました。親として出来る限りのサポートをしようと考えております。お二人の誠実な人柄に、二松学舎大学の良き教育が反映されていると思いました。(就活の大学全体の学生アンケートなどあれば参考になります。)
- ◇話す人は二人で充分だが、レジュメを就職内定できた何名かの人に書いてもらい、報告してほしい。
- ◇学生二名の経験談はとても興味深く、今後の参考になりました。たとえ内定してなくても、実際苦労している事柄等もお聞きしたいものです。
- ◇前向きな若い人の表情、気持ちに触れることができ、参考になりました。
- ◇二回目の参加ですが、毎回とても参考になります。今回も親のあり方をとても考えさせられました。ありがとうございます。
- ◇「思い出すと涙がでそうになる」という言葉に全てが込められていると思います。大学入試が思いだされず、頑張れば報われる一入試と違い人間相手の就活はとてもむずかしいと思います。とは言え、頑張るのは、当人。支えていき

いと思えます。お二人共うらやましいです。おめでとう。

◇もっと時間をとって具体的に、資料の答えが簡単すぎます。落ちた会社の面接を思い出して(おつらいでしょうが)どこがいけなかったかと思うかも教えていただきたいです。キャリアアセンターの方にもお話をうかがいたいです。

◇話術が豊富で、興味深く聞かせていただきました。ありがとうございます。
- ◇就職業種別に行ってもらおうと、もつとわかりやすい。
- ◇「レジュメに書かれている事以外」を聞きたいです。とても参考になりました。ありがとうございます。
- ◇キャリアアセンターについて詳しく聞かせて欲しい。

## 【回答】大学より

昨年度から引続き「就職内定報告会」を実施し、大変ご好評をいただきました。今後とも皆様のご期待に沿えるよう、内容を検討してまいります。

## 4.「個別相談」について

◇個別相談の整理券の渡し方等、相談の手順がはつきりしてなかったため、不安になりました。相談の一人あたりの時間も決めてあれば、ありがたいです。どうぞよろしく

お願い致します。

◇丁寧に対応していただきありがとうございました。



## 【回答】大学より

個別相談では、なるべく皆様のお話をお聞きする時間を多く取りたいと思っております。そのため、お待たせすることにもなってしまう、申し訳ございません。ご案内方法等につきましては、今後とも工夫してまいります。

## 【その他】

◇学生の興味をひく講義を行っていただきたいです。

◇地区別父母懇談会の各都道府県開

催を希望する。

◇開催地に関西がなく残念です。来年は関西での開催をお願いします。

◇電子メールなどによる情報交換の検討をお願いします。

◇きめ細かく、ひとりひとりに応じた教育をしていただきありがたく思っております。今後ともよろしくご指導をお願い致します。

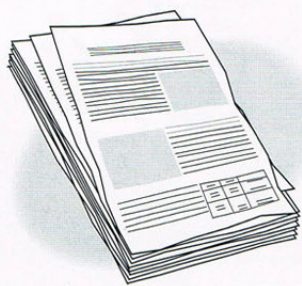
◇校内を全て禁煙にして欲しい。

◇充実した毎日を過ごしているようです。感謝いたしております。

## 【回答】大学より

地区別父母懇談会につきましては、年度毎に、全国各地で開催しております。また、父母会ホームページにて、父母の皆様へ最新情報を公開しております。是非ご覧下さい。

●皆様、ご協力ありがとうございました。

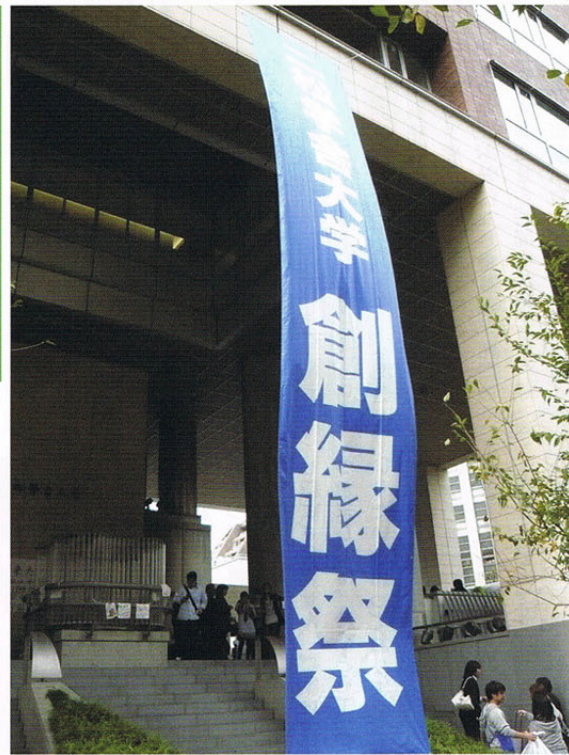
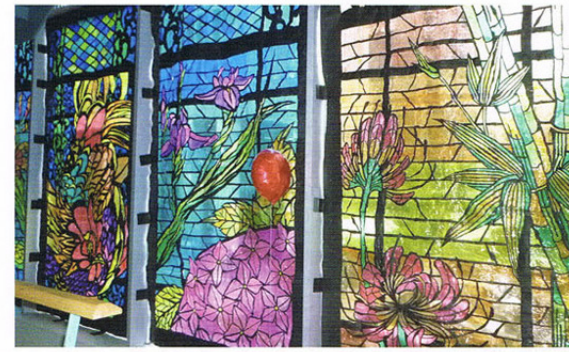






上回る一〇〇人の来場がありました。この様な素晴らしい結果を得る事が出来たのは学園祭実行委員や、各クラブ、サークル、ゼミ、父母会や松苓会、教学課を始めとする教職員の方々が、常にこの創縁祭を運営するにあたって協力して下さいのおかげであると考えております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

来年も更なる創縁祭の飛躍を目指して実行委員だけでなく二松学舎大学が丸となつて学園祭を創つていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひ致します。



創縁祭が終わり、もう二カ月が経ちました。私は今年の多くの時間を創縁祭の準備に費やしてきました。去年よりも実行委員の人数が増え、多くの企画ができるようになったため、充実した学園祭にしようと必死でした。先輩方や周りの人に助けて貰い今年の学園祭も成功であったと感じることができました。今年の創縁祭は去年を

学園祭実行委員長  
白尾聡一郎

創縁祭を終えて





文学部 教授 国文学科主任

磯 水絵



二松学舎入  
学は大学紛争  
の最中、東大

教育大等が入試を中止した一九六九年のことでした。出身高校(都立三鷹)の教員は、所謂教員採用試験に有利だと予言したものです。私は高校教員を目指していま

### 私の学生時代

しました。出身校の教員には、友達作りの暇があったら勉強しろと言われていました。それでも、合唱部出身の私は入学式当日にコールエ

卒業生という感じでした。二年になると、書道部に負けまいと、日本書道史研究講座という外部講座に入り、国立東京博物館講堂で、山岸徳平、堀江知彦、飯島春敬

### 海外研修報告

極寒の武漢

(国際学会に参加して)

文学部 教授 中国文学科主任

牧角悦子

「聞一多生誕一一〇周年記念国際学術研究討論会」に参加するために、中国・武漢に行つて参りました。聞



聞一多の次男、聞立離氏と。ちょっとピンボケ!

厳しい就職環境が続く中、四年生の中には、苦戦を強いられている学生が多数あります。

最近「内定がなかなか取れないので留年したほうがよいか」という相談をされることがあります。

一概には言えませんが、就職環境に改善の兆しが見えない今の状況では、あまり得策ではないと思

### キャリアセンターだより

私たちは、内定が決まるまで支援を継続してまいりますので、学生たちも最後まで諦めずに挑戦を続けていただきたいと思

ありました。このような協力は歓迎です。どんどん私たちを利用してほしいものだと思います。

本学のキャリアセンターの指導は他大学にも決して見劣りのするものではないと自負しております

「仕事について」など親子で考える時間を持つただけると、就職活動が本番になったときに良いスタートが切れることになると思

春休みにも新たな講座を用意しておりますので、多くの学生の参加を期待しています。

### 学生相談室 だより 67

カウンセラー 奥野 光

新春のお慶びを申し上げます。学生たちは、秋 semester 最後の授業で学び、二月早々に試験を

を語り、それを自分自身にとって意味のある経験にしていく過程に丁寧におつきあいしていきます。



# 交換留学生の声

## 「積極的になれた 外国での一年」

文学部中国文学科四年 洪谷 菜摘



台湾留学から帰国してもう四ヶ月が過ぎた。そんな中私が強く思っていること

とは、台湾へ帰りたいというものである。留学中、私は冬期休暇中に一週間一時帰国したのを除いて十ヶ月半という長い間初めて外国で過ごした。日本での肉親、友達がいなかった。国が違いうるムイト五人との生活は確かに気持ちに不安定だった。少しのことで悩んだことも多く、ちょっとした休みがあると日本へ帰りたいと思うこともあった。しかし、留学前になるべく多くの国の人と交流し、中国語を話す習慣を身につけてよと決めていたり、実際に台湾へ行って周りの留学生をみていて、いくら留学していても、いつも自分と同じ国の人とばかりいたり、母国語を話せばかりいては留学した意味がないと強く感じたこともあり、何事に対しても自分から行動していかなければならないと強く思った。実際、一時は日本語がパツとでこな

平成二十一年度派遣留学生として台湾・中国文化大学に派遣された洪谷菜摘さんから留学生生活の思い出、また平成二十一年度交換留学生として韓国の吳承勳(オ・スンフン)さんから、日本での大学生活について綴ってもらいました。

## 「初めての 恋が終わる時」

成均館大 吳 承勳



最初は日本に憧れていただけでした。特別な理由もなく、ただ「いつか日本

で生活してみたい」という、幼かった頃の夢を追いかけて来ただけでした。そのきっかけは、私がまだ中学生だった時、友だちから勧められて見たアニメでした。そのアニメで日本は奇麗に描かれていて、つい日本をまるでビーター・パンのネパールのようにならなりました。大学生になって、交換留学生に選ばれた時はもちろん嬉しかったのですが、一方で心配にもなりました。私が夢見てきたそのネパールの国が、決して思ったとおりではないということ、もう分かっていたからです。それでもずっと求めていた世界へ行ってみたいと思いい、期待と不安を持つてついに日本へ来ました。私のイメージしていた日本は、何回かの旅行で既に見てしまったのかもしれません。そのため留学生生活ではイメージとは違う、あるいは見た

くなかった日本が見え始めました。思ったより良かったネットの設置や外国人登録証の発給。道に捨てられたゴミや何気なく行われる信号無視ももちろんこのようなことは韓国でも普通にありますが、結局日本も韓国と同じだったのを知り、何故か悲しくなりました。

子供の頃から大切にしていた憧れが壊される経験は、確かにつらいです。でも、日本が嫌いになったわけでもありません。むしろ、日本のことがもっと好きになりました。まるで片思いの相手の良いところも、悪いところも知って、もっと好きになつたように。それに日本で失望したところもありましたが、それ以上のささやかな幸せも見つかったからです。おいしい牛丼やこたつとみかんそして、全身の疲れを溶かしてくれる温泉。日本の方々には何でもないことかもしれませんが、これらのことをずっと経験したかった私には、とても大きな感激と幸せを与えてくれるのです。

もうすぐ韓国に帰ります。憧れはなくなりましたが、もっと日本と親しくなつた気がしてよかつたと思います。

## 《石村ゼミナール》

私達のゼミでは、現代中国語をテーマに学習しています。文法というところのようなくことを学ぶのが疑問に思われるかもしれませんが、同じ漢字でも日本と中国とでは意味の異なるものもあるのです。その違いを探ることもできますし、中国語は単語の並び方によって文の意味が変わる言語なので一つの文でも様々な解釈ができます、非常に奥が深い研究分野です。

## 《高野ゼミナール》

私達は高野ゼミナールで、戦後の日本政治を学んでいます。第二次世界大戦後の混乱した時代から、記憶に新しい小泉元首相の郵政民営化、今年発足した鳩山内閣の誕生までと、テーマはとて幅広く、日々広がっていきます。まず、『戦後と高度成長期の終焉』という本をみんなで読みました。私達はこの本を基盤とし、自分が興味をもつた事柄についてレジュメを作成し

テキストや中国語の研究論文を読みながら中国語文法を学ぶスタイルをとっており、その中には中国語を読む機会も多く、先生は中国語の発音も細かく指導して下さいます。加えて、先生のテキストや論文に付随した幅広いお話からは言葉が生まれた文化的な背景を知ることができたり、中国語の奥深さを実感することができたり、私達ゼミ生にとっては新しい発見の絶えない日々です。昨年できたばかりということもあり、ゼミ生同士の仲も良く、先生との距離も近いので、和気藹々とした雰囲気の中で学ぶことが

# ゼミ 探訪

毎週一人ひとり報告していきます。他のゼミ生は、そのテーマについて興味や疑問に思った事を質問していきます。この時には、高野先生も参加されます。思いもしなかった方向からのツッコミは、報告者にとつてももちろん、質問するゼミ生にとつても勉強になります。そもそも私達高野ゼミナールは高野先生のユーモアあふれる人柄に惹かれて集まったゼミ生で構成されており、先生と会話すること自体が私たちの楽しみになっています。高野ゼミナールの四年生は十六人おり(三年生は十三人)、「みんなで学ぶ」

とができるのも石村ゼミの特徴の一つです。先生と一緒に神保町を巡り、中国語の書籍探索をしたこともあり、ゼミ合宿では、親睦会を開いて交流を深めるとともに、卒業論文の構想発表で互いの学習意欲を高めたことが出来ました。中国が益々注目を浴びていく今、中国語は社会で必要とされるツールの一つと言えるでしょう。このゼミでその文法や文化を学ぶことは、私達自身の探究心を高めると共に、社会で活躍できる能力を培っていくことに繋がると私たちは考えています。

また、高野ゼミナールの特徴の一つとして、ゼミ長が存在しません。最初はみんな戸惑いましたが、私達はこのことによつて、ゼミ生はだれひとり「受け身」状態にならない、という姿勢を学びました。今年も食事会や夏合宿と次々に決まりました。私達は高野ゼミナールで学んだ《知ること》を楽しむ、《みんなでいること》を楽しむをこころに、これからも学んでいきたいと考えています。





### 大学の講義を受講してみませんか

二松学舎大学には、科目等履修生制度があり、大学の授業を広く一般の皆様にご利用しています。科目等履修生制度とは、大学で開講している授業科目（一、数科目）を学生と一緒に受講し単位も取得できる制度です。

本学学生のご父母の皆様は、生涯教育の一環として一人でも多く大学の授業を受けて頂きたいとの趣旨から、登録料の免除、科目等履修料の減額措置を講じております。この機会に、是非お子さんと一緒に大学の授業を受けられるこ

- 公開科目  
学部・大学院で開講している授業科目のうち、原則として演習科目を除く全ての授業科目を公開いたします。
- 募集要項  
平成二十二年度の募集要項についてのお問い合わせは、二月になりましたからお願いたします。
- 受講料  
一科目 通年科目 三万円  
半期科目 一万五千元
- 問い合わせ先  
二松学舎大学教学課・柏教学課

### 卒業パーティーの開催について


父母会主催の卒業パーティーが本年度も開催されます。本年も昨年同様、会場は「帝国ホテル」です。盛大なパーティーとなることを期待しております。

父母会が発足して十六年、卒業パーティーも十四回目を迎えました。文学部・国際政治経済学部の卒業生の皆さんには、法人役員・教職員を加えて楽しいひとときをお過ごしください。

卒業式が終了しましたら、卒業生の皆さんお誘いあわせの上、帝国ホテル「孔雀東の間」までお集まりください。

【日時】  
平成二十二年三月二十五日(木)  
午後二時～四時

【会場】  
帝国ホテル  
「孔雀東の間」



### 卒業アルバム掲載 個人写真提出のお願い

卒業アルバムは父母会より全卒業生に贈呈します。卒業アルバム用の個人写真を大学で撮影できなかった方は、左記の要領で教学課（九段校舎）へ、ご提出いただきますようお願いいたします。

再度、ご家庭で学生本人にご確認下さい。

- 写真サイズ 縦4cm×横3cm  
(証明写真でも構いません)
- 提出締切日  
平成二十二年一月二十九日(金) 必着

なお、ご提出いただけなかった場合は、学生氏名のみ掲載となりますことをご了承下さい。

※郵送の場合は、必ず学生番号と学生氏名を写真裏面に「ご記入下さい。詳しくは教学課（九段校舎）までお問合せ下さい。

〇三(三三六)七四〇六



### 編集後記

新しい年を迎えて会員の皆様も新年に向けて色々な思いを巡らせていることと思います。さて昨年は政権交代という新しい時代のスタートがありましたが、一昨年より続く景気の低迷は未だに先の見えない状況が続いております。今年度の卒業生も厳しい就職活動を余儀なくされました。この状況は、三年生の就職活動にも影響を及ぼしているようです。会員の皆様もお子様の卒業後の進路には関心が高いと思われます。父母会としても就職活動にお役に立てばと思い昨年の暮れに就職活動のサポートをして頂いているキャリアアセンターとの意見交換会を実施致しました。その中で就活のためにキャリアアセンターを積極的に活用して頂ければ良いのではないかと感じました。キャリアアセンターでは多くの情報を持っています。就職が目の前にある学生はもちろんですが、一年・二年生の頃からキャリアアセンターに足を運ばせて見て下さい、きっとためになる情報があります。父母の皆様も子供との会話の中でキャリアアセンターの活用を宣伝して下さい、必ず実になる情報をゲット出来ると思います。父母会も積極的に参加して行きます。